

区分跨ぎケーブルについて（補足説明資料）

2022年6月7日

東京電力ホールディングス株式会社

1. 事象の発端

2015年9月18日、柏崎刈羽原子力発電所6号機において、計測設備電路耐震強化工事の敷設ルート確認のため、当社工事監理員と協力企業作業員が中央制御室床下内（フリーアクセス）の調査を行ったところ、床下内ケーブルピットの区分を分離する分離板（垂直分離板4枚）が倒れ、計装・制御ケーブルが異なる区分間を跨いで敷設されており、ケーブルの敷設ルートが誤った状態であることを確認した。

本件に関して、原子力規制委員会より、2015年11月4日に指示文書「東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所第6号機における不適切なケーブルの敷設に係る対応について（指示）」が発出され、全号機の調査方針・計画を策定し調査を実施した。

2. 区分跨ぎケーブルの概念図



3. 区分跨ぎケーブルの一例



中央制御室床下



現場ケーブルトレイ

4. 時系列

- 2015. 9. 18 KK-6 中央制御室床下において、不適切なケーブルの敷設を確認
- 2015. 11. 4 NRA より、調査に関する指示文書を受領
- 2015. 11. 11 KK の調査方針、計画等を NRA へ報告
- 2015. 11. 30 KK の調査結果、原因と再発防止対策、2F の調査結果等を NRA に報告
- 2016. 1. 6 KK が保安規定「違反 2」と判定、NRA より追加の指示文書を受領
- 2016. 1. 29 KK についての根本分析 (RCA) 結果、類似設備への影響等を報告
- 2016. 3. 30 2F の調査結果、原因 (KK と内容は同一) 及び再発防止対策) を報告
- 2016. 9. 27 KK6 号機及び 7 号機の区分跨ぎケーブル是正結果を NRA へ報告
- 2019. 3. 13 2F1 号機～4 号機の区分跨ぎケーブル是正結果を NRA へ報告
- 2019. 5. 31 KK1 号機～7 号機の区分跨ぎケーブルの是正結果を NRA へ報告
- 2019. 12. 25 2F1 号機～4 号機の使用済み燃料の安定冷却に係る機器の 1 区分跨ぎケーブルの是正結果を NRA へ報告。

5. 是正状況

【柏崎刈羽原子力発電所】

下表の通り全ての区分跨ぎケーブルを是正完了

	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機
【中央制御室床下】 是正が完了した ケーブル本数	165 本	180 本	256 本	55 本	175 本	175 本	143 本
【現場トレイ】 是正が完了した ケーブル本数	454 本	139 本	115 本	134 本	376 本	256 本	98 本

【福島第二原子力発電所】

使用済み燃料プール冷却に係わる全ての区分跨ぎケーブルを是正。

上記にかかわらない 1 区分跨ぎケーブルについては是正未完。

	1号機	2号機	3号機	4号機
【中央制御室床下】 是正が完了した ケーブル本数	0 本	0 本	259 本	46 本
【現場トレイ】 是正が完了した ケーブル本数	19 本	30 本	24 本	68 本
【現場トレイ】 是正未完数 (※)	405 本	115 本	75 本	10 本

※:使用済み燃料の安定冷却に係る機器の 1 区分跨ぎの是正が完了していることから、プラントの安全性は確保されている。

以上